

これぞ総合芸術！



歌川国貞(三代豊国)「今様見立士農工商 職人」

浮世絵版画のできるまで

2025年9月20日(土)～11月30日(日)

【会期中の休館日】

月曜日〔祝日は開館〕、9/24(水)、10/14(火)、10/15(水)、
11/4(火)、11/5(水)、11/25(火)、11/26(水)

【開館時間】

10:00～17:00 [最終入館16:30]



協力: 合同会社 沼辺木版

【会期中のイベント】

■浮世絵手摺り実演会「摺師の技を生解説」

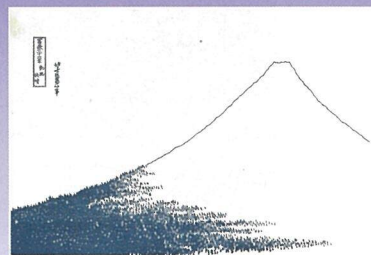
10月13日(月・祝)

■トークショー「摺師からきく、浮世絵版画の楽しみ方」

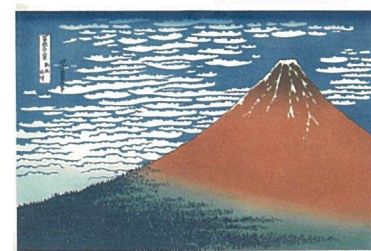
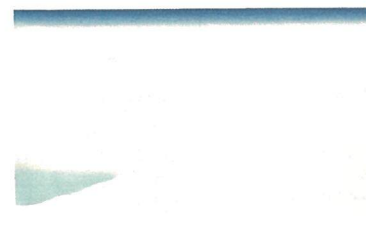
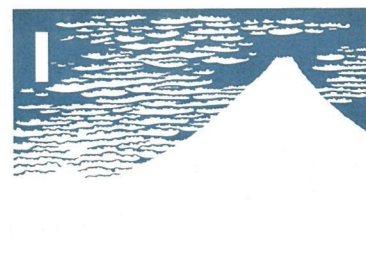
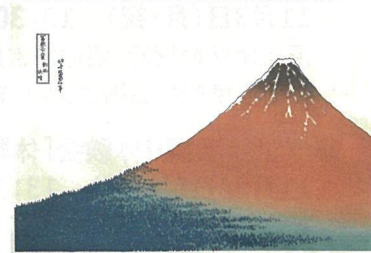
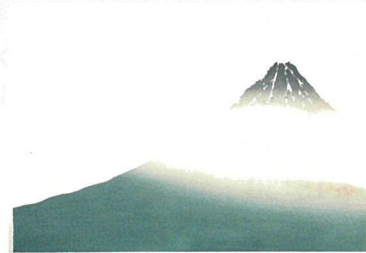
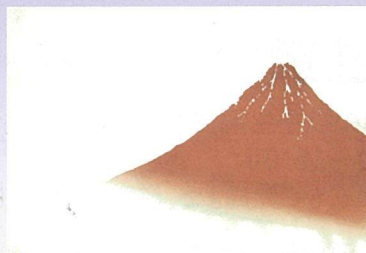
11月3日(月・祝)

■浮世絵手摺り体験会「体験・写楽を摺る！」

11月24日(月・振)



葛飾北斎「富嶽三十六景 凱風快晴」
復刻版 摺り順／沼辺伸吉摺



PAPER MUSEUM

公益財団法人

紙の博物館

〒114-0002 東京都北区王子1丁目1番3号
TEL (03) 3916-2320 FAX (03) 5907-7511
<https://papermuseum.jp/>

これぞ総合芸術！ 浮世絵版画のできるまで

2025年9月20日(土)～11月30日(日)

【会期中の休館日】月曜日〔祝日は開館〕、9/24(水)、10/14(火)、10/15(水)、
11/4(火)、11/5(水)、11/25(火)、11/26(水)

17世紀に墨摺りの一枚絵として始まった浮世絵版画は、18世紀中ごろに多色摺りの「錦絵」が誕生し、高度に発達しました。現在では日本を代表する美術品として認識されていますが、当時の人々にとっては、今でいう雑誌や広告、ブロマイドのような大衆メディアとして、日々の暮らしに密着した情報媒体でした。



歌川国貞(三代豊国)「今様見立士農工商 商人」

本展示では、浮世絵版画がどのように作られたのか、版元・絵師・彫師・摺師などの役割や製造工程を中心に取りあげます。とくに絵師にばかり注目が集まりがちですが、浮世絵版画は多くの力を結集してはじめて完成される総合芸術であること、版画という表現方法ならではの素晴らしさ、美しさがあることをご紹介します。

関連イベント ●事前申込制

詳細はホームページ



●浮世絵手摺り実演会「摺師の技を生解説」

10月13日(月・祝) 13:30～15:00

浮世絵版画の摺りの工程を最初から完成まで、解説付きで通して実演する。

●トークショー「摺師からきく、浮世絵版画の楽しみ方」

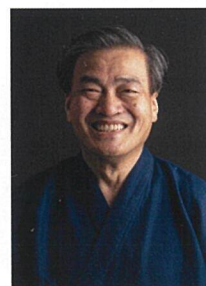
11月3日(月・祝) 13:30～15:00

沼辺木版の摺師、沼辺伸吉氏・沼辺広伸氏をお招きし、摺師の仕事について、復刻浮世絵の芸術性、浮世絵版画の魅力や鑑賞ポイントなどについてお話を伺う。

●浮世絵手摺り体験会「体験・写楽を摺る！」

11月24日(月・振) 13:30～15:30

写楽「三代目大谷鬼次の江戸兵衛」の摺りで特徴的な、背景の黒雲母の「雲母摺り」などを体験する。



沼辺伸吉(摺師)



沼辺広伸(摺師)

〔協力：合同会社 沼辺木版〕

■その他のイベント:「紙すき教室」 毎週土曜・日曜 13:00～14:00



PAPER MUSEUM

公益財団法人

紙の博物館

〒114-0002 東京都北区王子1丁目1番3号
TEL (03) 3916-2320 FAX (03) 5907-7511
<https://papermuseum.jp/>

〔開館時間〕 10:00～17:00(最終入館16:30)

〔休館日〕 月曜日〔祝日は開館〕、祝日直後の平日、
年末年始、臨時休館日

〔入館料〕 一般400円(320円)/小中高200円(160円)
※()内は、20名以上の団体料金

*身体障がい者手帳、愛の手帳(療育手帳)または精神障がい者福祉手帳をお持ちのご本人は無料、介助の方は半額となります。



- ・JR京浜東北線 王子駅(南口) 徒歩5分
- ・東京メトロ南北線 西ヶ原駅 徒歩7分
- ・東京さくらトラム(都電荒川線) 飛鳥山停留場 徒歩3分
- ・都営バス(王40甲・王55・草64系統) 飛鳥山停留所 徒歩4分
- ・北区コミュニティバス 飛鳥山公園停留所 徒歩3分

次期展示

ミニ展示「張子」

12月13日(土)～3月1日(日)

企画展

「吉澤章 創作折り紙」

3月14日(土)～5月17日(日)